

03 至誠を貫く

川口市立芝東中学校
57 期生学年通信
2022年5月1日(月)

授業で大切なことは…

先週の月曜日から前期時間割が正式に始まり、授業が本格的にスタートしました。しっかりした態度で授業に参加している生徒が多く、2年生としての自覚が感じられます。授業開始2分前には廊下に人はいません。教室の中に入り、準備をしている人がほとんどです。1年生の時に身に付けた習慣が継続できていて素晴らしいと思いました。これからも続けてください。学年が上がるときに、「できなかったことをできるようにしたい」と考える人は多いと思います。とても良い志だと思いますが、実は「できていることを継続する」ことがとても重要なんです。ここを疎かにすると決して成長できません。これからも大切にしてほしいと思います。

さて、授業で大切なことは何だと思えますか？静かに授業を受けることでしょうか。それとも、忘れ物をしないことでしょうか。この2つはできていて当たり前のことで、これができていない人はむしろ大問題です。学力は絶対に上がりません。自分の学力が上がらないだけでなく、他人にも迷惑をかけます。では、授業で本当に大切なことは何でしょうか。これは①集中すること、②アウトプットすることです。「集中」とは、話を真剣に聴き、しっかりと考えながら物事に取り組むことを言います。ただ、座ってなんとなく話を聞き、なんとなく問題に取り組んでいるようでは学力は身に付きません。とにかく集中力が重要なのです。先生たちは生徒のみなさんが、集中しているかすぐにわかります。それは、真剣な人は目つきが違うからです。集中しているとき、人は目つきが鋭くなります。黒板の前で話していると少し怖いぐらいの目つきです。また、よく顔が上がっているのが目合います。まず、皆さんは集中することを大切にしてください。集中するためには睡眠が大切です。そのため、夜遅くまでゲームをしたり、スマホをいじっている人は自ずと集中力が低下し、授業をしっかりと受けられなくなります。とにかく規則正しい生活をし、睡眠時間を確保しましょう。2つ目の「アウトプット」ですが、人間の脳はよく使う言葉や繰り返し行われる動作を記憶しやすい構造になっています。また、ドキドキした経験も同じように記憶に残りやすいです。では、授業中における「アウトプット」とは、どの場面でしょうか。先生から言われた問題を解くこともインプットした知識をもとにしてアウトプットしているので当てはまりますが、効果としてはまだまだ。実は、最強のアウトプットは、挙手をしての発言です。これは、ドキドキが加わっているので記憶に残りやすい！先生たちが「積極的に発言をしましょう」というのはこのためです。中谷彰宏著の「一流の人は、教わり方が違う」でも、「一流の人は、恥をかきながら学ぶ。二流の人は、恥からにげようとする。」と書いてありました。ドキドキから逃げず、恥をかきながらアウトプットする授業スタイルにチャレンジしていきましょう。その手、あげてみませんか？



理科での発表の様子